

# 大津市工事成績評定要綱

大津市総務部契約検査課

## 目 次

・ 大津市工事成績評定要綱	1
・ 工事成績採点の考査項目別運用表一覧表（一般土木工事）	4
・ 工事成績採点の考査項目別運用表（一般土木工事）【別表】	5
・ 工事成績採点の考査項目別運用表一覧表 （建築・営繕・プラント等工事）	29
・ 工事成績採点の考査項目別運用表 （建築・営繕・プラント等工事）【別表】	30
・ 「施工プロセス」のチェックリスト（土木・建築 共通）	44
・ 工事成績評定表【様式第1号】	48
・ 工事成績評定結果についての回答書【様式第2号】	49
・ 工事成績評定結果一覧表【様式第3号】	50

# 大津市工事成績評定要綱

(目的)

第1条 この要綱は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第15条の規定に基づき定められた公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針の第2の第4項第1号の規定に基づき、本市が発注する請負工事の成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を行うことにより、工事の適正な施工の確保を図るとともに、施工者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2条 評定は、1件の請負金額が130万円を超える請負工事について行うものとする。

(評定者)

第3条 工事成績の評定者は、検査員並びに大津市建設工事監督要綱による監督員及び主任監督員又は総括監督員とする。

(評定の方法)

第4条 評定は、工事ごとに独立して行うものとする。

2 評定は、監督又は検査により確認した事項に基づき、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。ただし、評定者となる主任監督員又は総括監督員がある場合には、それらの者が協議の上、評定を行うものとする。

第5条 評定は、工事成績評定表（様式第1号）によって行うものとし、別表に定める工事成績採点の考査項目別運用表に基づいて評定するものとする。

(評定の結果の通知)

第6条 市長は、1件の請負金額が1,000万円を超える請負工事については、その受注者に対して、評定の結果を通知するものとする。

2 市長は、評定の結果を通知した後において評定を修正するべきと認めるときは、評定を修正し、その結果を当該工事の受注者に通知するものとする。

(説明請求等)

第7条 前条の規定による通知を受けた者は、通知を受けた日から14日以内に、市長に対し、評定の内容について書面で説明を求めることができる。

2 市長は、前項の規定により説明を求められたときは、工事成績評定結果についての回答書(様式第2号)により回答するものとする。

(評定の結果の公表)

第8条 市長は、第6条の規定により受注者に評定の結果を通知した工事について、通知後、速やかに公表するものとする。

2 前項の公表は、工事成績評定結果一覧表(様式第3号)を、月毎にまとめて総務部契約検査課において閲覧に供することにより行うものとする。

3 公表の期間は、工事完成年度の翌年度末までとする。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年6月1日から施行し、同年4月1日以後に契約を締結した工事について適用する。

附 則

この要綱は、平成16年10月1日から施行し、同日以後に評定を行う工事について適用する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行し、同日以後に評定を行う工事について適用する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行し、同日以後に評定を行う工事について適用する。

## 工事成績採点の考査項目別運用表一覧表（一般土木工事）

項目	細別	種別	使用する表			
			監督員	主任又は総括監督員	検査員	
1 施工体制	I 施工体制一般		別表-1①			
	II 配置技術者		別表-1①			
2 施工状況	I 施工管理		別表-1②		別表-3①	
	II 工程管理		別表-1③	別表-2①		
	III 安全対策		別表-1③	別表-2①		
	IV 対外関係		別表-1④			
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	全般	別表-1⑤		別表-3②	
		機械設備・電気設備工事	別表-1⑤		別表-3②	
	II 品質	全般	別表-1⑥			
		機械設備・電気設備工事	別表-1⑥			
		コンクリート構造物工事			別表-3③	
		土工事（切盛土・築堤工事等）			別表-3③	
		鋼橋工事			別表-3④	
		舗装工事			別表-3⑤	
		法面工事			別表-3⑥	
		コンクリート橋工事			別表-3⑦	
		植栽工事			別表-3⑧	
		電気設備工事			別表-3⑧	
		維持修繕工事			別表-3⑨	
		管布設工事（推進工・シールド）			別表-3⑨	
		管布設工事（開削工）			別表-3⑩	
		管水路工事			別表-3⑪	
		フィルダム・ため池工事			別表-3⑪	
		コンクリート二次製品水路・L型 ボックスカルバート・ブロック積み			別表-3⑫	
		山腹工事			別表-3⑬	
		上記以外の工事			別表-3⑬	
		III 出来ばえ	コンクリート構造物工事			別表-3⑭
			管布設工事（推進工・シールド）			
			土工事（盛土・築堤工事等）			別表-3⑭
			鋼橋工事			別表-3⑭
			舗装工事			別表-3⑭
			法面工事			別表-3⑭
			コンクリート橋工事			別表-3⑭
			植栽工事			別表-3⑮
	電気設備工事				別表-3⑮	
	維持修繕工事				別表-3⑮	
	管布設工事（開削工）				別表-3⑮	
管水路工事				別表-3⑮		
フィルダム・ため池工事				別表-3⑮		
コンクリート二次製品水路・L型 ボックスカルバート・ブロック積み			別表-3⑯			
山腹工事			別表-3⑯			
上記以外の工事			別表-3⑯			
4 社会性等	I 地域への貢献等			別表-2②		

## 【記入方法及び留意事項】

## 1 多工種複合工事の取扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りでない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。

## 2 コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、C評価とする。
- (2) 「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理の場合は、状況に応じて、d又はe評価とする。

## 3 その他

別紙「施工プロセス」チェックリストを活用して評定を行う。

工事成績採点の考查項目別運用表

(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般	施工体制が適切である	施工体制がほぼ適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体制図で確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 品質証明では品質証明員及び資格が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。(共仕・共通編1-1-24) <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
5	II 配置技術者 (現場代理人等)	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input type="checkbox"/> 主任技術者又は監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> 専門技術者を専任し、配置している。(建設業法第26条の2に規定する技術者) <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が適切である	施工管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 契約条項第 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等又は工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 立会い確認の手続が事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされている。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> 段階確認、立会いの申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督員が文書により改善指示を行った。  上記 1 項目でも該当あれば ----- d 2 項目以上あれば ----- e	
		該当項目が 90%以上 ----- a 該当項目が 80%～90%未満 ----- b 該当項目が 60%～80%未満 ----- c 該当項目が 60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（％）計算の値で評価する。                      ③ 評価値（      ％）＝（      ）／（      ）対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が 2 項目以下の場合は e 評価とする。                 </div>			

工事成績採点の考査項目別運用表

(監督員)

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する。

2 施工状況	II 工程管理	a	b	c	d	e
		工程管理が適切である	工程管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
		【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間制限等の各種制約があるにもかかわらず工程の短縮を行った。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> 工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____				<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 （ただし、改善指示による場合を除く。）  上記該当あれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （      ） / （      ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督員から文書により改善指示を行った。  上記該当あれば ----- d
	III 安全対策	a	b	c	d	e
		安全対策を適切に行った	安全対策がまあ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
		【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を適時、的確に実施し、記録が整備され、かつ創意工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切り等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____				<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。  上記該当あれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （      ） / （      ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。  上記該当あれば ----- d

工事成績採点の考查項目別運用表

(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	IV 対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がまあ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
		<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。(工事説明会、広報、協議等)</li> <li><input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。</li> <li><input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、苦情又は苦情によるトラブルが少なかった。(施工段階)</li> <li><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。</li> <li><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。</li> <li><input type="checkbox"/> その他 理由： _____</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。  上記該当あれば ----- e</li> <li><input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。又は対応が悪くトラブルがあった。</li> <li><input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督員から文書により指示を行った。  上記該当あれば ----- d</li> </ul>	
		<p>該当項目が90%以上 ----- a</p> <p>該当項目が80%~90%未満 ----- b</p> <p>該当項目が60%~80%未満 ----- c</p> <p>該当項目が60%未満 ----- d</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形		□ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが少ない。また、出来形管理に対して独自の工夫があり、他の模範となる。	□ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきがやや少ない。	□ 他の事項に該当しない。	□ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	
			① 出来高の評定は、工事全般を通したものとす。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ③ 出来形管理とは、「土木工事管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。			□ 監督員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば ----- d	□ 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば ----- e
	機械設備 工事・ 電気設備 工事		a 出来形管理が適切である	b 出来形管理がほぼ適切である	c 他の事項に該当しない	d 出来形管理がやや不備である	e 出来形管理が不備である
※上記欄 によらず、 当該欄で 評価			(評価対象項目) <input type="checkbox"/> 出来形管理図又は出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> その他 理由 _____			□ 監督員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば ----- d	□ 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば ----- e
			該当項目が 90%以上 ----- a 該当項目が 80%~90%未満 ----- b 該当項目が 60%~80%未満 ----- c 該当項目が 60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考 査 項 目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
1 出来形及び出来ばえ	II 品 質		<input type="checkbox"/> 品質が規格値を満足しており、ばらつきが少ない。また、品質管理に対して独自の工夫があり、他の模範となる。	<input type="checkbox"/> 品質が規格値を満足しており、ばらつきがやや少ない。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
			① 品質の評定は、工事全般を通したものとす。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示をおこなった。 上記該当あれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば----- e
		機械設備 工事	a 品質管理が適切である	b 品質管理がほぼ適切である	c 他の事項に該当しない	d 品質管理がやや不備である	e 品質管理が不備である
		電気設備 工事 ※上記欄 によらず、 当該欄で 評価	(評価対象項目) <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための制作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等（現物照合を含む。）で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示をおこなった。 上記該当あれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば ----- e
			該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （ ） / （ ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任・総括監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	II 工程管理	工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
	<input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕を持って工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  ※上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。					
	III 安全対策	a	b	c	d	e
	<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取組が地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  ※上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。					

## 工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任・総括監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c
4 社会性等	I 地域への 貢献等	地域への貢献が非常に優れている	地域への貢献がやや優れている	他の事項に該当しない
		<input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  ※上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c評価を行う。		

※地域への貢献等とは、工事の施行にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が優れている [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 契約条項第18条第1項第1号から第5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 見本又は工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続が事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> リサイクルへの取組が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画を提出している。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他 理由 ( )	施工管理がほぼ優れている	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である  上記1項目該当事項があれば・・・・・・d  2項目以上該当あれば・・・・・・e	施工管理が不備である
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>			

工事成績採点の考查項目別運用表

[検査員]

[記入方法] 該当する項目の□にマークを記入する。

考 査 項 目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出 来 形		<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが少なく、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが少なく、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	
			「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形の関係書類及び資料整備がよい。 <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他 理由 [ ]			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・e
			① 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。  ② 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。				
		機械設備工事	a 出来形管理が適切である。	b 出来形管理がやや適切である。	c 他の項目に該当しない。	d 出来形管理がやや不備である。	e 出来形管理が不備である。
		電気設備工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理図又は出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> その他 [ 理 由 ]			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記項目に該当があれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・e
		※上記欄によらず当該欄で評価	該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にマークを記入する。

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記項目に該当があれば・・・e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、凝固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている。（寒中及び暑中コンクリート等を含む。） <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c  <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。（考査項目別運用の一覧表による） 上記該当あれば・・・c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （ ） / （ ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
		土工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・・・・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 筋芝又は種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （ ） / （ ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

考查項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・・・・d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・・・・e
			[評価対象項目] 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む。）で確認されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。（重ね塗りの場合も含む。） <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。  【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の掘付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水平勾配がついている。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>			

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

考查項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	舗 装 工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
			[評価対象項目] <b>【路床・路盤関係】</b> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のプルフローリングを行っている。  <b>【アスファルト舗装関係】</b> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。) <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理がプラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗設後直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締め等）の配慮が行われている。  <b>【コンクリート舗装関係】</b> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。	
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （ ） / （ ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

考查項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	法 面 工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
			[評価対象項目] <b>【 共 通 】</b> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。  <b>【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】</b> <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。  <b>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</b> <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。  <b>【現場打法砕工関係】</b> <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・・・・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。	
						① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

[記入方法] 該当する項目の□にマークを記入する。

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験 a、b、cは評価対象項目で評価する。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格 (強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量) が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時、パイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 装置 (機器) のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満・・・・・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c  <input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 工事成績採点の考査項目別運用の一覧表 (記入方法及び留意事項) による。  上記該当あれば・・・・・・・・ c	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・・・・ e		

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。  
 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数  
 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 (続き)	・植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験 (PH) を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されている。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当すれば ----- e	
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c				
			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( % ) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
		・機械設備工事 電気設備工事 (土木)	a	b	c	d	e
		※上記欄によらず、当該欄で評価	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
			[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照会がミルシート等 (現物照会を含む。) で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当すれば ----- e
			該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d				
			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( % ) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 (続き)	・維持修繕工事 (作業)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c ※ 主たる工種の考査事項で考査し、最大考査項目は4項目とする。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば ----- e
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>					
		・管布設工事 (推進工・ シールド工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照会がミルシート等(現物照会も含む。)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行っている。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては、有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※ 工事成績採点の考査項目別運用の一覧表(記入方法及び留意事項)による。 上記該当すれば ----- c			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば ----- e

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e	
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 (続き)	・管布設工事 (開削工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験 a、b、cは評価対象項目で評価する。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、 試験基準を超えるものがあり、ば らつきが大きい。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格 値、試験基準を満足せず品質が 劣る。	
			[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 管の床付け基礎面は、人力によりできるだけ平滑に不陸を均し石レキ等を除去している。 <input type="checkbox"/> 埋戻土が沈下しないよう十分な締固めの処理を行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧の施工を適切に行い、施工後も沈下が生じていない。 <input type="checkbox"/> 布設までの管・弁類等資材の保管状況が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管弁類に損傷及び塗覆装の傷がない。 <input type="checkbox"/> 継ぎ手の接合、ボルトの締付け等を適正に行い記録が管理されている。 <input type="checkbox"/> ポリエチレンスリーブの被覆は損傷させないよう十分注意して取り扱っている。 <input type="checkbox"/> 明示テープ及び埋設標示テープの施工を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 弁室及びマンホールは沈下及び傾斜を生じないように施工している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格 (強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のパイプレータの機種、養生方法等、適 切に行っている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合も含む。)で確認でき、満足している。		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を 行った。  該当すれば ----- d		<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に 基づき破壊検査を行った。  該当すれば ----- e	
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			
			<input type="checkbox"/> 通水試験時等で漏水が発見されたが、監督員の指示のもと手直しを行い改善した。  上記該当すれば ----- c					

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 (続き)	・管水路工事	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 管の両側面が均等に埋め戻されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据え付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当すれば----- e	
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c				
			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
		・フィルダム ため池工事	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 基礎処理施工要領書及び盛り立て要領書に示された規定に従い、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面及びのり面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 気象条件を配慮した施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは工事図面に示されたとおりに施工している。 <input type="checkbox"/> コンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  該当すれば----- e	
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c				
			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e	
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 (続き)	・コンクリート 二次製品水路 (U字溝・ BF等 付帯的な ものを除 く) L型・ ボックス カルバート ブロック積み	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a、b、cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、 試験基準を超えるものがあり、ば らつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、 試験基準を満足せず品質が劣る。	
			[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 法面のとおりが良い。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を 行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に 基づき破壊検査を行った。  該当すれば ----- e		
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

( 検 査 員 )

考 査 項 目	細 目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品 質 (続き)	山腹工事	<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験] a, b, c は評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行っ  上記該当あれば ----- d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば ----- e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 法切工は、根株、転石等の障害物の除去や法頭の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 土留工は、基礎地盤の処理が十分であり、材料の組立・設置も適切である。また、埋戻しや中詰め材の突き固めが十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 木柵工等の木製構造物は、材料の組立や緊結仕上げが適切である。また、埋戻し土砂の締め固めも十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 水路工は、基礎の突き固めが充分で浮き水路となっていない。また、勾配が区画毎で一定である。 <input type="checkbox"/> 伏工は、斜面の浮き土砂、根株、転石等の障害物が取り除かれ、平滑に仕上げられている。また、止め釘や目申等による材料の固定も適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 植栽工は、深植えや浅植えになっていない。また、施肥も直接根に触れることなく適切に行われている。  ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
		上記以外の 工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] a, b, cは評価対象項目で評価する。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
			[評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 理由 _____  <input type="checkbox"/> 理由 _____  <input type="checkbox"/> 理由 _____  <input type="checkbox"/> 理由 _____  <input type="checkbox"/> 理由 _____				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。
			※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ----- a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%～80%未満 ----- b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ----- c  ※該当工種からの考査事項で考査し最大考査項目は5項目とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
3 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	・コンクリート 構造物工事 管布設工事 (推進工、 シールド工)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
			<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当5項目以上 ----- a 該当4項目 ----- b 該当3項目 ----- c 該当2項目以下 ----- d
		・土工事 (切盛土、 築堤工事等)	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当4項目以上 ----- a 該当3項目 ----- b 該当2項目 ----- c 該当1項目以下 ----- d
		・鋼橋工事	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当4項目以上 ----- a 該当3項目 ----- b 該当2項目 ----- c 該当1項目以下 ----- d
		・舗装工事	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当5項目以上 ----- a 該当4項目 ----- b 該当3項目 ----- c 該当2項目以下 ----- d
		・法面工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付け等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当3項目以上 ----- a 該当2項目 ----- b 該当1項目 ----- c 該当項目なし ----- d
		・コンクリート 橋工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当6項目以上 ----- a 該当4項目以上 ----- b 該当3項目 ----- c 該当2項目以下 ----- d

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
3 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ (続き)	・植栽工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
			<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。			※該当3項目以上 ----- a
			<input type="checkbox"/> 支柱の取付けがきめ細かく施工されている。			該当2項目 ----- b
			<input type="checkbox"/> 支柱の取付けが堅固である。			該当1項目 ----- c
			<input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。			該当項目なし ----- d
		・電気設備工事 ・照明設備工事 ・その他 類似工事	<input type="checkbox"/> 構造物等にきめ細やかな施工がなされている。			※該当4項目以上 ----- a
			<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。			該当3項目 ----- b
	<input type="checkbox"/> 構造物とのすりつけが良い。			該当2項目 ----- c		
	<input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない。			該当1項目以下 ----- d		
	<input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。					
	・維持修繕工事	<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。			※該当3項目以上 ----- a	
		<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。			該当2項目 ----- b	
		<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。			該当1項目 ----- c	
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			該当項目なし ----- d	
	・管布設工事 (開削工)	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			※該当3項目以上 ----- a	
		<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性がよい。			該当2項目 ----- b	
		<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。			該当1項目 ----- c	
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			該当項目なし ----- d	
	・管水路工事	<input type="checkbox"/> 管の通りが良い。			※該当4項目以上 ----- a	
		<input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物の肌が良い。			該当3項目 ----- b	
		<input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物の通りが良い。			該当2項目 ----- c	
		<input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物にクラックがない。			該当1項目以下 ----- d	
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
	・フィルダム ため池工事	<input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。			※該当9項目以上 ----- a	
		<input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。			該当7項目 ----- b	
		<input type="checkbox"/> 土工の構造物へのすりつけが良い。			該当5項目 ----- c	
		<input type="checkbox"/> 吹きつけ（植生、コンクリート等）の状態が均一である。			該当4項目以下 ----- d	
		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。				
		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。				
		<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。				
		<input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物にクラックがない。				
		<input type="checkbox"/> 漏水がない。				
		<input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。（排水側溝、フェンス等）				
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				

工事成績採点の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
3 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ (続き)	・コンクリート 二次製品 水路 (U字溝、BF 等付帯的な ものを除く)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
			<input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。(排水側溝、フェンス等) <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当6項目以上 ----- a 該当5項目 ----- b 該当3項目 ----- c 該当2項目以下 ----- d
		・山腹工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 植生等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			※該当4項目以上 ----- a 該当3項目 ----- b 該当2項目 ----- c 該当1項目以下 ----- d
		・上記以外の 工事	<input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____			※該当4項目以上 ----- a 該当3項目 ----- b 該当2項目 ----- c 該当1項目以下 ----- d
			※ 該当工種からの考査事項で考査し、最大考査項目は5項目とする。			

## 工事成績採点の考査項目別運用表一覧表（建築・営繕・プラント等工事）

項 目	細 別	種 別	使 用 す る 表		
			監 督 員	主任又は総括監督員	検 査 員
1 施工体制	I 施工体制一般		別表-1①		
	II 配置技術者		別表-1①		
2 施工状況	I 施工管理		別表-1②		別表-3①
	II 工程管理		別表-1③	別表-2①	
	III 安全対策		別表-1③	別表-2①	
	IV 対外関係		別表-1④		
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形		別表-1⑤		別表-3②
	II 品質	建築工事（新 築）	別表-1⑥		別表-3③
		建築工事（改 修）	別表-1⑥		別表-3③
		電気設備工事	別表-1⑦		別表-3④
		暖冷房衛生設備工事	別表-1⑦		別表-3④
	III 出来ばえ	建築工事（新 築）			別表-3⑤
		建築工事（改 修）			別表-3⑤
		電気設備工事			別表-3⑤
暖冷房衛生設備工事				別表-3⑤	
4 社会性等	I 地域への貢献等			別表-2②	

## 【記入方法及び留意事項】

別紙「施工プロセス」チェックリストを活用して評定を行う。

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般	施工体制が適切である [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体制図で確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 品質証明では品質証明員及び資格が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	施工体制がまあ適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である  <input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督員から文書により改善指示を行った。  上記該当事項があれば ----- e
	II 配置技術者(現場代理人等)	技術者が適切に配置されている [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を书面で行っている。 <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input type="checkbox"/> 施工等に伴う創意工夫又は提案により、品質、出来ばえの向上に努めている。 <input type="checkbox"/> 主任技術者又は監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 専門技術者を専任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ----- b 該当項目が60%～80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	技術者がまあ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である  <input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督員から文書により改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。  1項目でも該当あれば ----- d 2項目該当 ----- e

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数  
 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が適切である [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 契約条項第 18 条第 1 項第 1 号から第 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものである。 <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等又は工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 立会い確認の手続が事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされている。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> 段階確認、立会いの申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____	施工管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である  <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督員が文書により改善指示を行った。  上記 1 項目でも該当あれば ----- d 2 項目以上あれば ----- e
		該当項目が 90%以上 ----- a 該当項目が 80%~90%未満 ---- b 該当項目が 60%~80%未満 ---- c 該当項目が 60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が 2 項目以下の場合は c 評価とする。                 </div>			

工事成績採点の考査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

2 施工状況	II 工程管理	a	b	c	d	e	
		工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間制限等の各種制約があるにもかかわらず工程の短縮を行った。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整（人居者等を含む）を積極的にを行い円滑な工事進捗を行った。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> 工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 (ただし、改善指示による場合を除く。)  上記該当あれば ----- e  <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督員から文書により改善指示を行った。  上記該当あれば ----- d		
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
	III 安全対策	a	b	c	d	e	
		安全対策を適切に行った	安全対策がほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を適時、的確に実施し、記録が整備され、かつ創意工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切り等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。  上記該当あれば ----- e  <input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。  上記該当あれば ----- d		
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	IV 対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がまあ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。(工事説明会、広報、協議等) <input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、苦情又は苦情によるトラブルが少なかった。(施工段階) <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。又は指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。  上記該当あれば ----- e		
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ----- b 該当項目が60%~80%未満 ----- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(        %) = (        ) / (        ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			<input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。又は対応が悪くトラブルがあった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督員から文書により指示を行った。  上記該当あれば ----- d	

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不適切である	出来形管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図又は出来高管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（       %）＝（       ）／（       ）対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 建築工事 (新築)	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] (躯体工事) <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。  (仕上工事) <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>			

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質 建築工事 (改修)	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>			

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 電気設備工事	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。  (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。  (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  当該項目があれば ----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  当該項目があれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任又は総括監督員)

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	II 工程管理	工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
		<input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕を持って工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  ※ 上記該当項目を、総合的に判断して、a, b, c, d, eの評価を行う。				
	III 安全対策	a	b	c	d	e
		安全対策が非常に優れている	安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である
		<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが、地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____  ※ 上記該当項目を、総合的に判断して、a, b, c, d, eの評価を行う。				

工事成績採点の考査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任又は総括監督員)

考査項目	細別	a	b	c
4 社会性等	I 地域への 貢献等	地域への貢献が非常に優れている	地域への貢献がやや優れている	他の事項に該当しない
		<p> <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。  <input type="checkbox"/> 定期的に広報活動等を行い、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。  <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。  <input type="checkbox"/> その他                          理由： _____                 </p> <p>※ 上記該当項目を、総合的に判断して、a, b, cの評価を行う。</p>		

※ 地域への貢献等とは、工事の施行にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が適切である	施工管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 契約条項第18条第1項第1号から第5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受け施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事機材等の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 見本又は工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 段階確認等が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされている。 <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____			<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査員が文書により改善指示を行った。  上記1項目でも該当あれば ----- d 2項目以上あれば ----- e	
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数                      ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>			

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

(検査員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図又は出来高管理表が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準等の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由： _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。</p>	
		<p>該当項目が90%以上 ----- a</p> <p>該当項目が80%～90%未満 ---- b</p> <p>該当項目が60%～80%未満 ---- c</p> <p>該当項目が60%未満 ----- d</p>			<p>該当すれば----- d</p> <p>該当すれば----- e</p>	
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ( ) / ( ) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 建築工事 (新築)	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] (躯体工事) <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に努めている。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。  (仕上工事) <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 建築工事 (改修)	品質管理が適切である	品質管理がまあ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば ----- e
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%～90%未満 ---- b 該当項目が60%～80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 電気設備工事	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目] (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。  (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば----- e	
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 暖冷房衛生 設備工事  機械設備工事	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目] (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。  (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  該当すれば----- d	<input type="checkbox"/> 契約条項第17条第2項に基づく破壊検査を行った。  該当すれば----- e	
		該当項目が90%以上 ----- a 該当項目が80%~90%未満 ---- b 該当項目が60%~80%未満 ---- c 該当項目が60%未満 ----- d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の対象評価項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の審査項目別運用表 (建築・営繕・プラント等工事)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ (新築)	仕上げが、きめ細かく全体的に、美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や、使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、色調が均一で色むら等がない。 <input type="checkbox"/> 外構を含め、全体的な美観が良好である。		該当、4項目以上 ----- a 該当、3項目以上 ----- b 該当、2項目以上 ----- c 該当、1項目以上 ----- d	
	Ⅲ 出来ばえ (改修)	仕上げが、きめ細かく全体的に、美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連施設との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や、使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好である。		該当、4項目以上 ----- a 該当、3項目以上 ----- b 該当、2項目以上 ----- c 該当、1項目以上 ----- d	
(電気設備工事)	Ⅲ 出来ばえ	仕上げが、きめ細かく全体的に、美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や、使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築電気設備として、高い品質・性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。		該当、4項目以上 ----- a 該当、3項目以上 ----- b 該当、2項目以上 ----- c 該当、1項目以上 ----- d	
	(暖冷房衛生設備工事) (機械設備工事)	仕上げが、きめ細かく全体的に、美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や、使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生(機械)設備として、高い品質・性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。		該当、4項目以上 ----- a 該当、3項目以上 ----- b 該当、2項目以上 ----- c 該当、1項目以上 ----- d	

「施工プロセス」のチェックリスト (土木・建築 共通)

1 工事名: \_\_\_\_\_ 工事

2 工期: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

3 請負人: \_\_\_\_\_

主管課名: \_\_\_\_\_

監督員名: \_\_\_\_\_

- ①「施工プロセス」チェックリストは、共通仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを監督員等が確認する。
- ②チェック欄では、書類又は現場等で確認した月日、及びその内容がOKであれば□にレマークを記入し、OKでなければ、備考欄に指示事項や是正状況等を記入する。
- ③用語の定義については、契約後：当初契約後、変更後：工期内に行う契約変更後とする。

☆1は、土木・共通仕様書1-1-24の運用工事のみ  
 ☆2は、土木・建設業法第26条の2に規定する技術者  
 (1/4)

考査項目	細 別	確 認 項 目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チ ョ ッ ク 時 期 (指示事項)			備 考 (指示事項及びその是正状況等)		
				着手前	施 工 中	完工時			
1 施工体制	I 施工体制一般	○契約工程表	・契約締結の5日以内に、契約工程表が提出された。 (契約後、変更後)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○工事カルテ	・事前に監督員の確認を受け、契約締結後等の10日以内に登録機関に申請した。 (契約後、変更後、完工時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
		○品質証明	・工事途中及び検査時の事前に品質確認を行い、その結果を適切に記録した。 (検査の前等)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	☆1
			・品質証明は、出来高、品質及び写真管理など、工事全般にわたり適切(数量も含む)に実施した。 (品質証明実施時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	☆1
		○建設業退職金 共済制度等	・掛金収納書の写しを契約締結後1カ月以内に提出した。 (契約後、増額変更後)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を現場に掲示している。 (施工時1回程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・労災保険関係の項目を現場の見やすい場所に掲示している。 (施工時1回程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・建設業退職金共済証書の配布を受払簿等により適切に管理している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○施工体制台帳・ 施工体系図	・施工体制台帳を現場に備え付け、かつ、同一のものを提出した。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工体制台帳に、下請負契約書(写)及び再下請負通知書を添付している。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工体制台帳に、下請負金額を記入している。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
			・施工体系図に記載のない業者が作業していない。 (施工時 1回/月程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工体系図に記載されている主任技術者及び施工計画書に記載されている技術者が本人である。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		

「施工プロセス」のチェックリスト (土木・建築 共通)

(2/4)

審査項目	細 別	確 認 項 目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チ ャ ッ ク 時 期 (指示事項)			備 考 (指示事項及びその是正状況等)		
				着手前	施 工 中			完工時	
1 施工体制	I 施工体制一般	○施工体制台帳・ 施工体系図 (続き)	・元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与している。 (施工時の当初、変更時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○建設業許可標識	・建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、 監理技術者を正しく記載している。 (施工時1回程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	II 配置技術者 現場代理人 監理技術者 主任技術者	○現場代理人	・現場代理人は、現場に常駐している。 (施工時 1回/月程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・現場代理人は、監督員と連絡調整及び対応を書面で行っている。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○専門技術者の配置	・専門技術者を専任し、配置している。 (施行計画時、施工時適宜)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	☆2	
		○作業主任者の選任	・作業主任者を選任し、配置している。 (施行計画時、施工時適宜)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○監理技術者の専任制 (主任技術者)	・資格者証の内容を確認した。 (着手前)	( / )					
			・配置予定技術者、通知による監理技術者、施工体制台帳に記載された監理技術 者と監理技術者証に記載された技術者及び本人が同一であった。(着手前)	( / ) □					
			・現場に常駐していた。 (施工時 1回/月程度)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的にかかわっていた。 (施工時、打合せ時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○下請負者の把握	・下請負者が大津市の工事指名競争参加資格者である場合には、指名停止期間中 でない。 (施工時適宜)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	2 施工状況	I 施工管理	○設計図書の照査等	・契約条項第18条第1項第1号から第5号に係る設計図書の照査を行っている。 (着手前、施工時適宜)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
				・現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出し て確認を受けた。 (着手前、施工時適宜)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
○施工計画書			・着工 (変更を含む) に先立ち、提出した。 (着手前、変更時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・記載内容と現場施工方法と一致している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・記載内容 (作業手順書等) と現場施工体制が一致している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。 (着手前、変更時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
○施工管理 ・工事材料管理			・工事材料の資料の整理及び確認がされ、管理している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □		

「施工プロセス」のチェックリスト (土木・建築 共通)

(3/4)

審査項目	細 別	確 認 項 目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チ ャ ッ ク 時 期 (指示事項)			備 考 (指示事項及びその是正状況等)
				着手前	施 工 中	完工時	
2 施工状況	I 施工管理	○施工管理 ・出来形、品質管理	・品質管理確保のための対策など施工に関する工夫を画面で確認できる。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		○施工管理 (続き)	・日常の出来形、品質管理が画面にて確認できる。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		・イメージアップ	・特記仕様書等に定められた事項や独自の取組又、地域等より評価されるものがある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		○検査 (確認を含む) 及び立会い等の 調整	・監督員の立会いにあたって、あらかじめ立会願を提出している。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・段階確認の確認時期が、適切である。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		○工事の着手	・工事開始後、14日以内に工事に着手した。 (着手時)	<input type="checkbox"/>			
		○建設副産物及び 建設廃棄物	・請負者は、産業廃棄物管理票 (マニフェスト) により適正に処理されていることを確認し、監督員に提示した。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。又、『CREDAS 入力システム』により作成し電子データを提出した。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		○指定建設機械類の 確認	・指定建設機械 (排出ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械) を使用している。 (施工時 1回程度)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	II 工程管理	○工程管理	・フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・現場条件変更への対応、地元調整を積極的に行い、その結果を書類で提出した。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・作業員の休日の確保を行った記録が整理されている。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	III 安全対策	○安全活動	・災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・店社パトロールを実施し、記録がある。 (施工時 1回/月程度)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・安全、訓練等を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・新規入場者教育を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・過積載防止に取り組んでいる記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・使用機械、車両等の点検整備等が管理され、記録がある。 (施工時 1回/月程度)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされた点検記録等がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

「施工プロセス」のチェックリスト (土木・建築 共通)

(4/4)

審査項目	細 別	確 認 項 目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チ ョ ッ ク 時 期 (指示事項)			備 考 (指示事項及びその是正状況等)
				着手前	施 工 中	完工時	
2 施工状況	Ⅲ 安全対策	○安全活動 (続き)	・山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施され、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		○安全パトロールの 指摘事項の処理	・各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には是正報告した記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	Ⅳ 対外関係	○関係機関等	・関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整をした記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			・地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関する苦情対応を適切に行い、記録がある。 (施工時適宜)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
・隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力を行っている記録がある。 (施工時適宜)			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

## 工 事 成 績 評 定 表 【完工・中間】

年 月 日 作成

工事番号	
------	--

考 査 項 目		監 督 員					主任又は総括監督員					検 査 員【中 間】( 月 日)					検 査 員【完 工】( 月 日)									
		a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e					
1 施工体制	I 施工体制一般	+2.5	+1.5	0	-5	-10																				
	II 配置技術者	+5	+2.5	0	-5	-10																				
2 施工状況	I 施工管理	+2.5	+1.5	0	-5	-10						+5	+2.5	0	-5	-10	+5	+2.5	0	-5	-10					
	II 工程管理	+5	+2.5	0	-5	-10	+10	+5	0	-10	-20															
	III 安全対策	+5	+2.5	0	-5	-10	+15	+7.5	0	-15	-30															
	IV 対外関係	+5	+2.5	0	-2.5	-5																				
3 出来形 及び 品質	I 出来形	+5	+2.5	0	-2.5	-5						+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20					
	II 品質	+5	+2.5	0	-2.5	-5						+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20					
	III 出来ばえ											+10	+5	0	-10	・	+10	+5	0	-10	・					
4 社会性等	I 地域への貢献等						+10	+5	0	・	・															
加減点合計(1+2+3+4)		+ ・ - 点					+ ・ - 点					+ ・ - 点					+ ・ - 点									
評 定 点 (6.5±加減点合計)		① ・ 点					② ・ 点					③ ・ 点					④ ・ 点									
評 定 点 合 計		点					○中間検査があった場合： ① 点×0.3 + ② 点×0.2 + ③ 点×0.2 + ④ 点×0.3 = 点 ③は中間検査が2回以上の場合は、平均値を記入する ○中間検査がなかった場合： ① 点×0.3 + ② 点×0.2 + ④ 点×0.5 = 点																			
							監 督 員					主 任 監 督 員					総 括 監 督 員					検 査 員【中 間】				
所 見		氏 名： 印					氏 名： 印					氏 名： 印					氏 名： 印					氏 名： 印				

※ 各評定点(①～④)は小数第1位まで記入する。

※ 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

※ 所見は必ず記入する。

工事成績評定結果についての回答書

第 号  
年 月 日

所在地

名 称

代表者名 様

大 津 市 長 印

年 月 日付けの説明請求について、下記のとおり回答します。

記

1 工 事 番 号

2 工 事 名

3 工 事 場 所

4 説 明

考 査 項 目		説 明
施工体制	施工体制一般	
	配置技術者	
施工状況	施 工 管 理	
	工 程 管 理	
	安 全 対 策	
	対 外 関 係	
出来形 及び 品質	出 来 形	
	品 質	
	出 来 ば え	
社会性等	地域への貢献等	

様式第3号

工事成績評定結果一覧表（        年 月完工分）

工 事 名 称	工 事 場 所	受 注 者	請負金額 (円)	工事成績 評 定 点